

「子ども・子育て支援に関する調査」
集計結果（速報値）について

平成 31 年 2 月
伊賀市こども未来課

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

伊賀市では、平成27年4月から子ども・子育て支援新制度が施行されたことに伴い、「伊賀市子ども・子育て支援事業計画」（平成27年度～平成31年度）を策定し、様々な子育て支援施策を実施してきました。

平成32年度からの次期計画の策定に向けて、本市における教育・保育事業や子育て支援事業の利用状況や希望を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査の方法

	就学前児童	小学生	中学生
調査地域	市内全域	市内全域	市内全域
調査対象	市内在住の就学前のお子さんの保護者 2,500人	市内在住の小学生の保護者 3,380人	市内在住の中学生の保護者 2,026人
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出	全数を対象	全数を対象
調査方法	郵送による配布、回収	学校を通じて直接配布・回収	学校を通じて直接配布・回収
調査期間	平成30年12月3日～平成31年1月4日	平成30年12月～平成31年1月	平成30年12月～平成31年1月

3. 回収結果

	就学前児童	小学生	中学生
①調査件数	2,500件	3,380件	2,026件
②回収件数	1,172件	2,846件	1,778件
③有効回答数	1,172件	2,825件	1,759件
④回収率（③/①）	46.9%	83.6%	86.8%

4. 今後の集計・分析について

今後の集計・分析については、保護者の就労状況や児童の年齢等の各質問項目と、施設・事業の利用希望等を組み合わせるクロス集計を実施し、詳細なニーズの分析を行います。

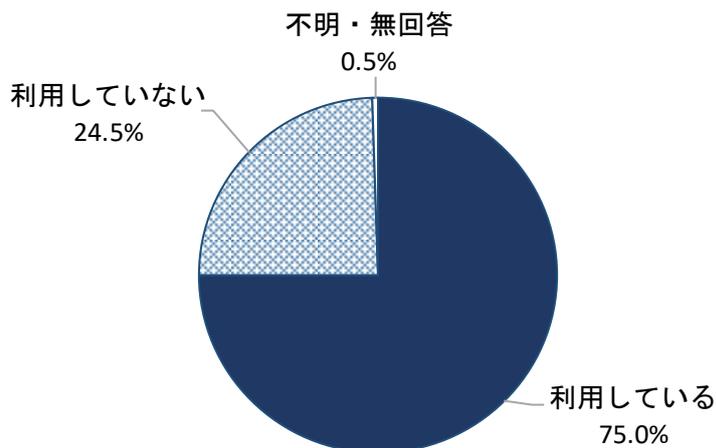
また、各施設・事業の利用状況等を含め、子ども・子育て支援事業の量の見込みを算出します。

第2章 調査結果（抜粋）

1. 就学前児童

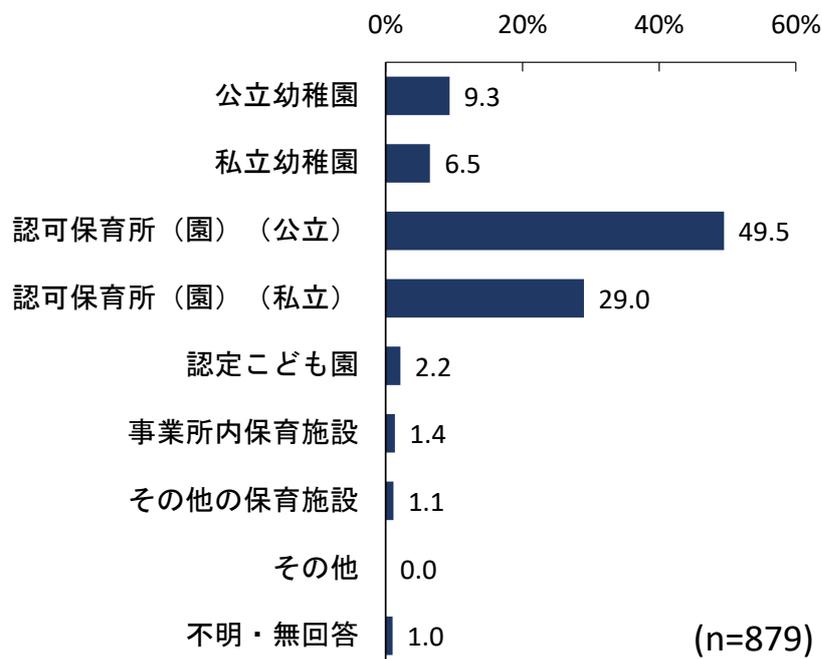
平日の定期的な教育・保育事業の利用は75.0%で、そのうち、「認可保育所（園）（公立）」が49.5%、「認可保育所（園）（私立）」が29.0%、「公立幼稚園」が9.3%と続いています。

問 18	宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
------	---



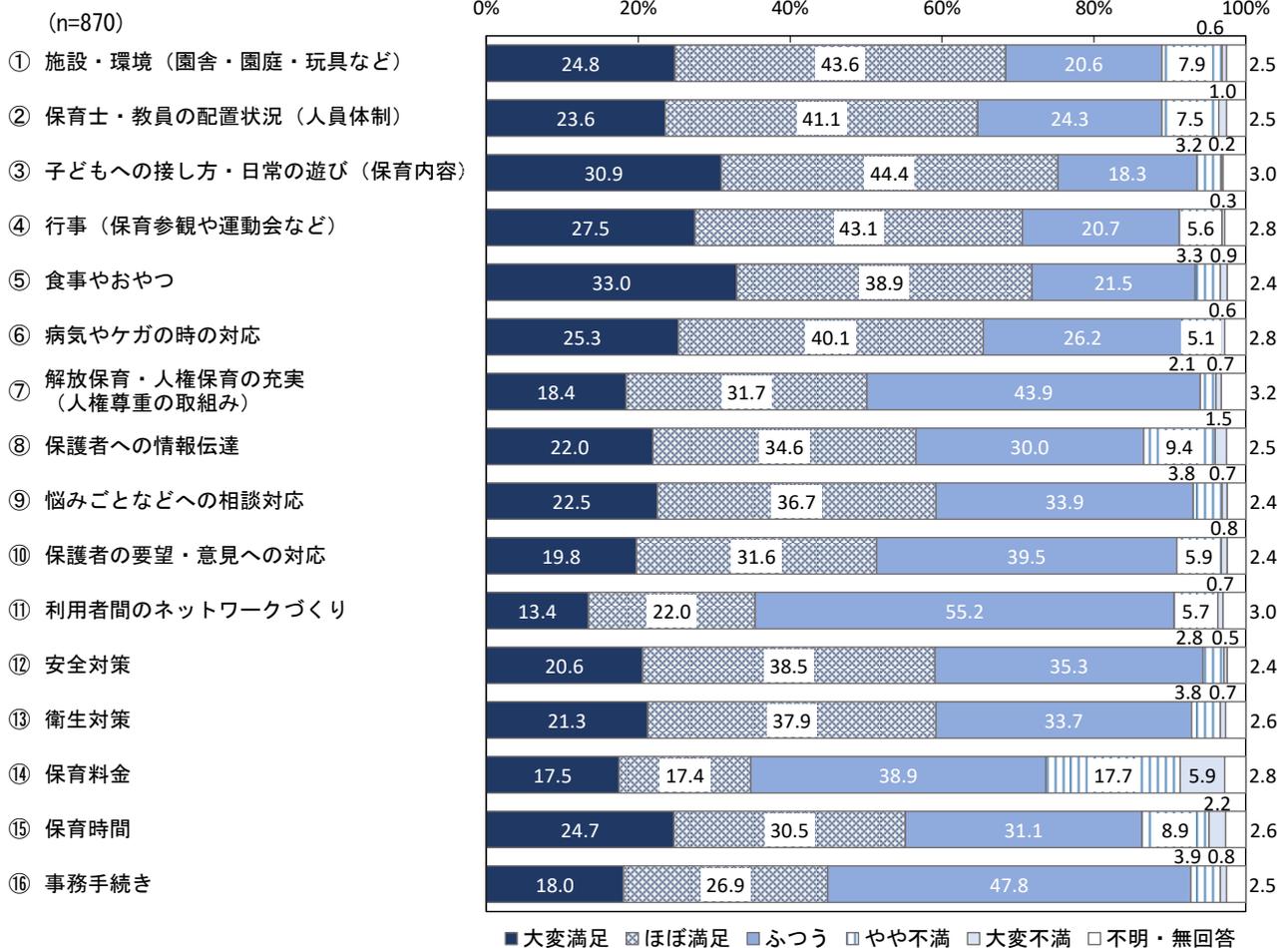
(n=1,172)

問 19-①	【問 18で「利用している」を回答した方】 宛名のお子さんは、平日の昼間、主にどのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。
--------	--

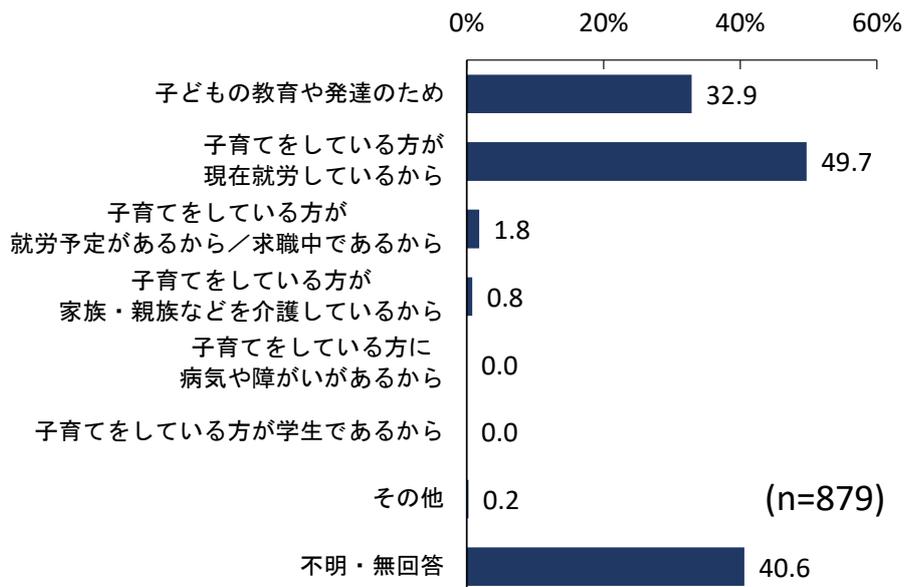


(n=879)

問 19-⑤ 問 19-①で選んだ教育・保育の事業に対して、どのように感じていますか。

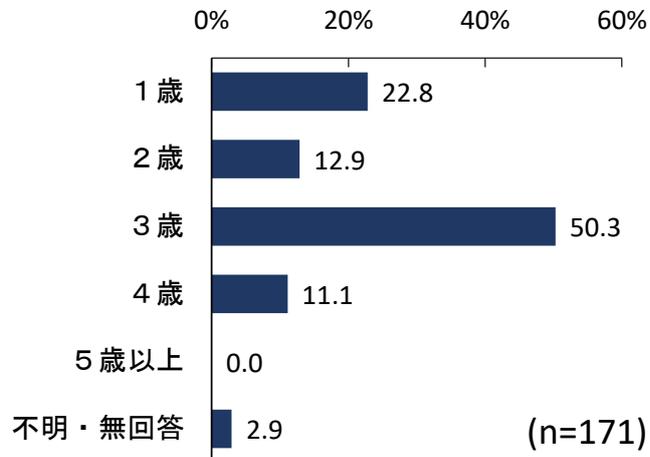


問 19-⑨ 平日に定期的に教育・保育の事業を利用している主な理由は何ですか。（複数回答）



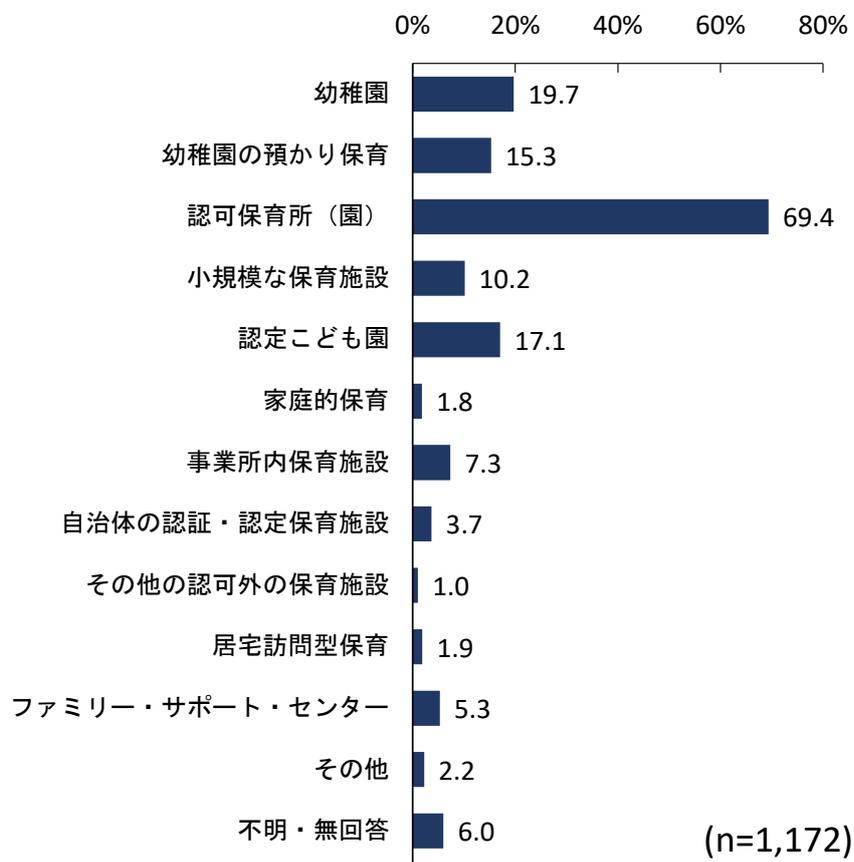
問 20	【問 18 で「利用していない」を回答した方のうち、問 20「利用していない理由は何ですか。」で「子どもがまだ小さいため」を回答した方】 子どもが何歳くらいになったら利用しようと考えていますか。
------	--

子どもが何歳くらいになったら利用しようと考えているかについては、「3歳」が50.3%で最も高く、次いで「1歳」が22.8%、「2歳」が12.9%と続いています。



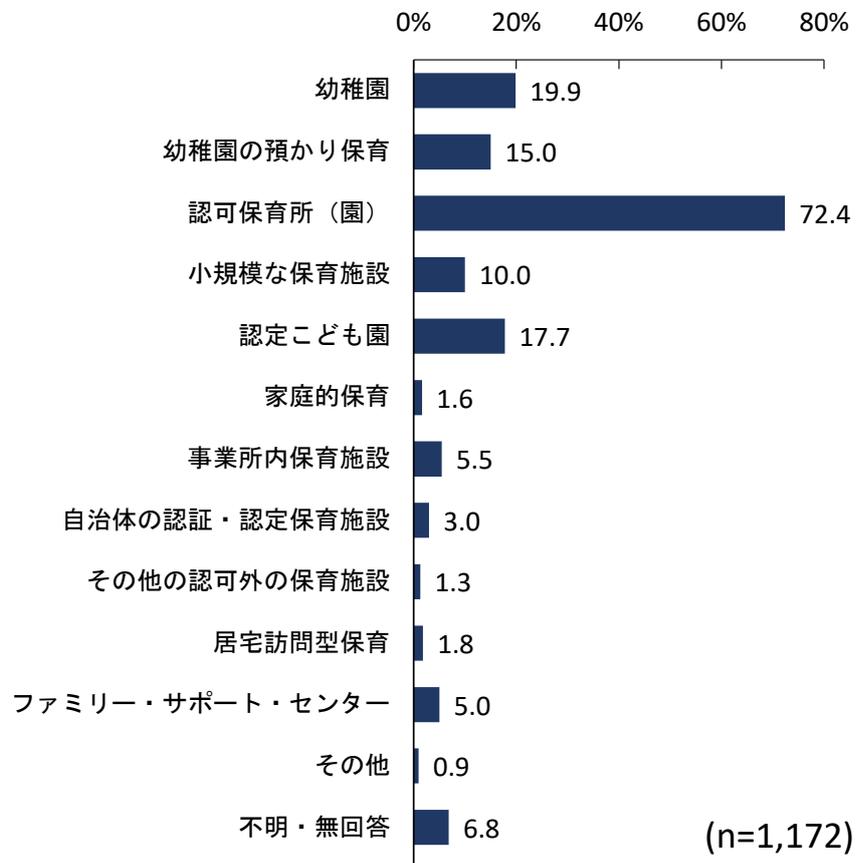
問 21	現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（複数回答）
------	---

定期的に利用したい事業については、「認可保育所（園）」が69.4%で最も高く、次いで「幼稚園」が19.7%、「認定こども園」が17.1%と続いています。



問 22	幼児教育の無償化が実施された場合、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（複数回答）
------	--

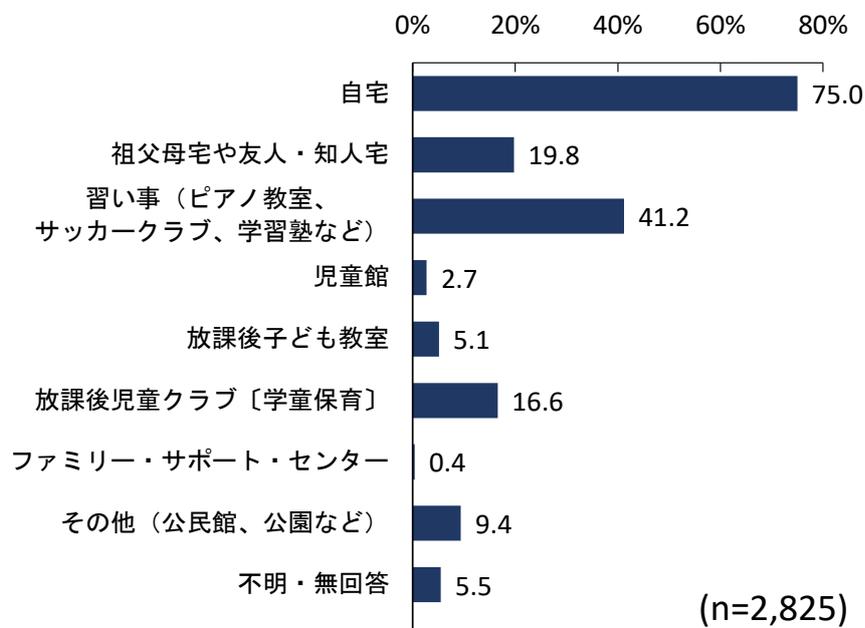
幼児教育の無償化が実施された場合に定期的に利用したい事業については、「認可保育所（園）」が 72.4%で最も高く、次いで「幼稚園」が 19.9%、「認定こども園」が 17.7%と続いています。



2. 小学生

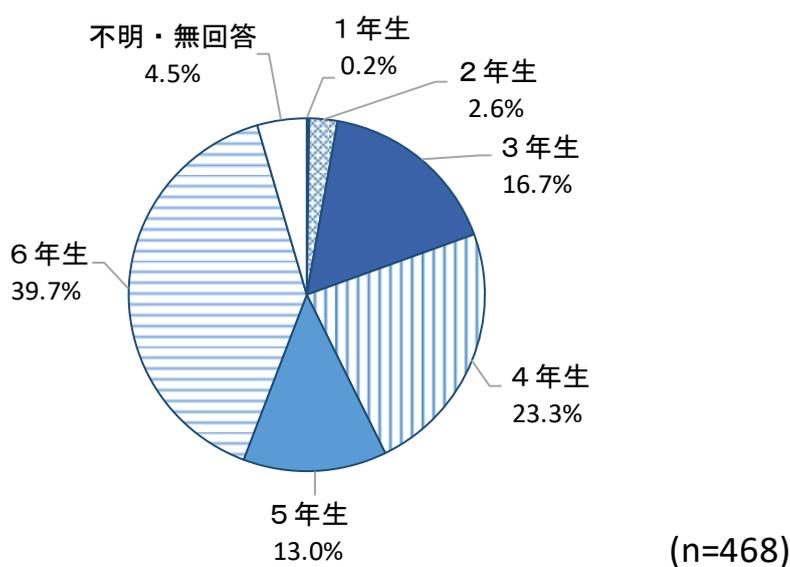
問 20	お子さんについて、今後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（複数回答）
------	---

放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいかについては、「自宅」が75.0%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が41.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」が19.8%と続いています。



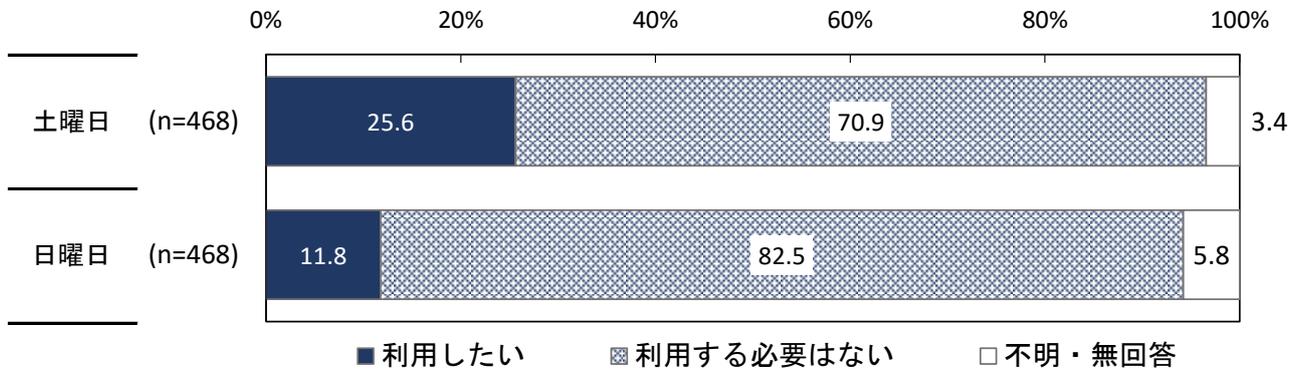
問 21-①	【問 20 で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を回答した方】 お子さんについて、何年生になるまで放課後児童クラブを利用したいですか。
--------	---

放課後児童クラブの希望利用学年については、「6年生」が39.7%で最も高く、次いで「4年生」が23.3%、「3年生」が16.7%と続いています。



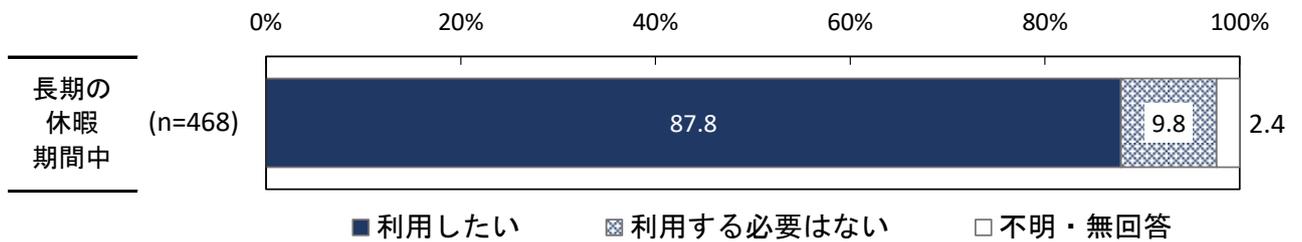
問 21-② 【問 20 で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を回答した方】
 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

土曜日の利用希望については、「利用したい」が 25.6%で、日曜日・祝日の利用希望については、「利用したい」が 11.8%となっています。



問 21-③ 【問 20 で「放課後児童クラブ〔学童保育〕」を回答した方】
 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。

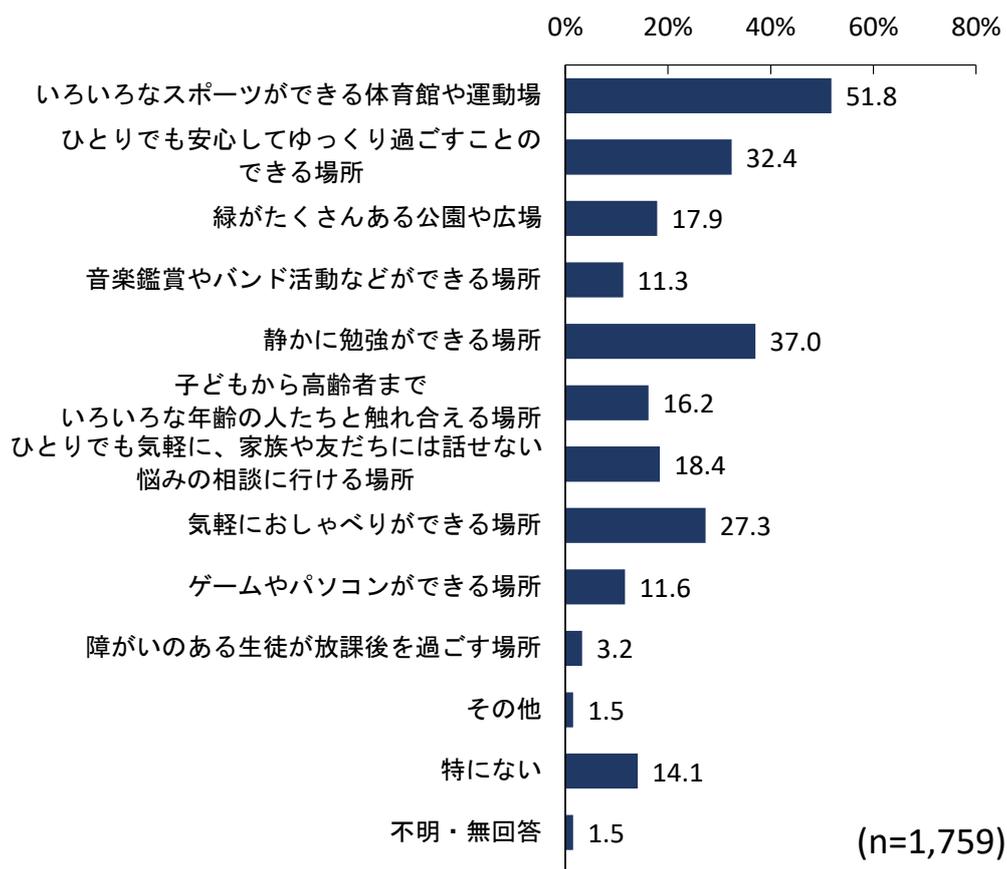
長期の休暇期間中の利用希望については、「利用したい」が 87.8%となっています。



3. 中学生

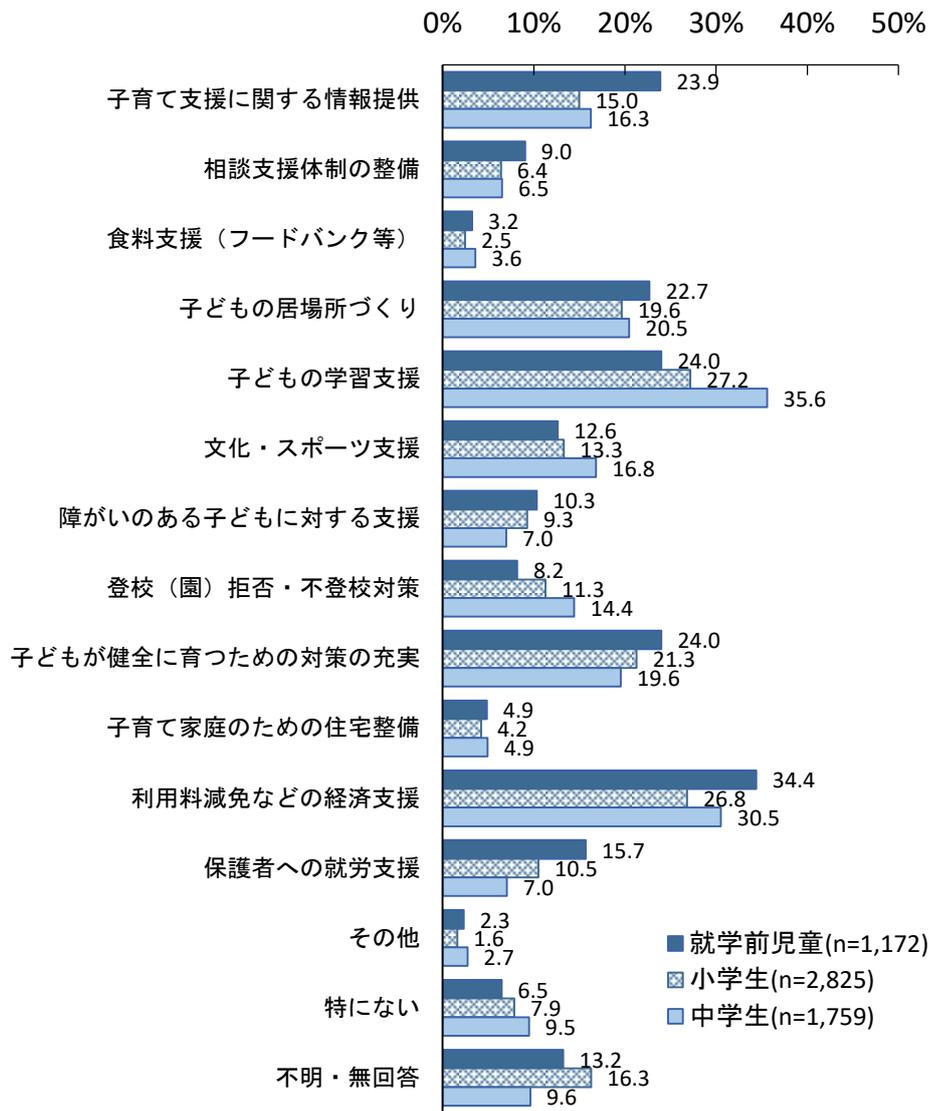
問 14	お子さんについて、学校と家以外で、放課後を過ごす場所としてどのような場所があればいいと思いますか。(複数回答)
------	---

学校と家以外で、放課後を過ごす場所としてどのような場所があればいいと思うかについては、「いろいろなスポーツができる体育館や運動場」が 51.8%で最も高く、次いで「静かに勉強ができる場所」が 37.0%、「ひとりでも安心してゆっくり過ごすことのできる場所」が 32.4%、「ひとりでも安心してゆっくり過ごすことのできる場所」が 32.4%と続いています。



4. 就学前児童・小学生・中学生 共通

問 60 (就学前)	今後、子育ての支援策として、必要だと思う施策はどのようなことですか。 (〇は3つまで)
問 39 (小学生)	
問 24 (中学生)	



	就学前児童	小学生	中学生
第1位	利用料減免などの経済支援	子どもの学習支援	子どもの学習支援
第2位	子どもの学習支援	利用料減免などの経済支援	利用料減免などの経済支援
第3位	子どもが健全に育つための対策の充実	子どもが健全に育つための対策の充実	子どもの居場所づくり

※就学前児童の第2位、第3位については同率となっています。